



朝鮮半島をめぐる国際政治学

都市経営学部都市経営学科 准教授 松浦 正伸

キーワード

国際関係、朝鮮半島問題、政治と外交、安全保障

該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

東アジアの戦争と平和をめぐる問題に関心があります。特に、朝鮮半島をめぐる政治、外交、安全保障に関する領域を中心に、国際関係理論と事例研究を架橋する研究を行っています。戦後の引揚事業や北朝鮮帰国事業問題、歴史認識と国家間の和解形成、有事における民間人保護・輸送問題等「人間の安全保障」について関心があります。朝鮮半島地域の専門家としては、国内外で各種研究委員や学術誌編集委員を任じ、外交、安全保障問題に関する様々な政策提言を行っています。



2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

・「リベラル国際社会」の秩序形成、国際社会と人権、国家間の歴史和解形成、主権と地域主義に関する研究、分断国家の統一をめぐる問題に関心があります。また、近年では、若者の政治参加に向けた支援や子育て支援策の拡充にも関心があります。

これまでの連携実績

①共同研究、受託研究:

慶應義塾大学東アジア研究所研究員として「現代北朝鮮」研究、RIPS 平和安全保障研究所日米パートナーシッププログラムで「朝鮮有事研究」、韓国・東北アジア歴史財団で「歴史認識と外交政策」に関する国際共同研究、島根県庁島根県竹島問題研究会研究委員として「日韓の主権」に関する研究、CIGS キヤノン・グローバル・セキュリティ研究所の東アジア長期情勢研究、「ポスト核社会」をめぐる国際共同研究

②企業、行政、各種学校の委員等の委嘱:

【国外】韓国国立外交院、駐広島韓国総領事館主催の各種シンポジウム、ソウル大学校統一平和研究院『統一と平和』(査読誌)編集委員会編集委員、韓日軍事文化学会『韓日軍事文化研究』(査読誌)編集委員

【国内】国:防衛省、総務省、文化庁、国際交流基金等による各種委託調査、大学:慶應義塾大学・韓国国際交流財団「政策専門家プログラム」政策専門家、市:笠岡市「子ども・子育て推進会議」委員

③講演会講師、研修会講師、公開講座講師の実績:

京都アメリカコンソーシアム(コロンビア大学他)外部講師、朝日カルチャーセンター講師、笠岡市人権推進課外部講師

